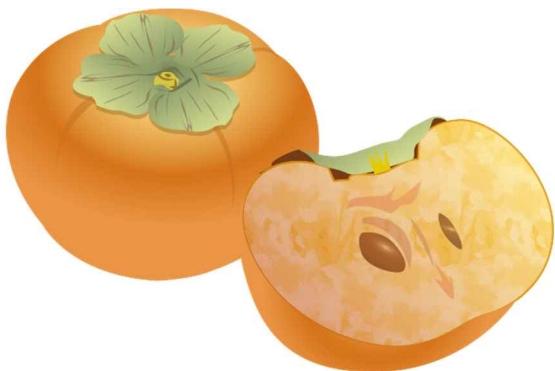




星大喜さん（右から二人目）のユーモアまじえた話に笑顔がこぼれます

名取ブロックでは今年度、友の会
会員のみなさんの関心あるテーマ
でシリーズ学習会を開催していま
す。1回目は7月に「75歳以上の
医療費2倍化」というテーマで開
催。2回目は10月13日、つばさ
薬局長町店薬剤師の星大喜さん
を講師に「サプリメントの話」とい
うテーマで開催しました（写真）。
星さんは実例やデータをもと
に、サプリメントについてわか
りやすく説明。参加者からは「広
告のイメージだけで買ってしまった
のは駄目ね」「疑問が解消しス
ッキリしました」などの感想が
出されるなど、大変好評でした。



友の会コロナ相談窓口

電話 022-248-6702
9:00~16:00(月~金)

新型コロナウイルスに関する
不安やお困りごとなどござい
ましたら、お気軽にお電話くだ
さい。

仙 台 南
健康友の会

友の会だより

第 246 号

2021 年 11 月 9 日

発行 仙台南健康友の会
〒982-0011

仙台市太白区長町 3-7-26

TEL 248-6702

Fax 746-5146

ホームページ

仙台南健康友の会
で検索

QRコード



メールアドレス

n.tomonokai@gmail.com

温暖化防ぐことは未来への責任

仙台市政 出前講座を開催しました

このままでは仙台市の最高気温が 40 度以上に！
地球と生物の存亡にかかわる重大問題となっている「地球温暖化」。

この問題をみんなで考えようと、「地球温暖化と私たちにできること」をテーマに「仙台市政出前講座」を開催し、16 名が参加しました。
仙台市環境局地球温暖化対



参加者もうなずきながら聞いていました

- 参加者の感想から**
- ・地球温暖化の話は初めて聞いた。これからこのような講座を開催してほしい。
 - ・プラスチック製品や汚泥、科学物質の環境への影響は大きい。生産する大企業の責任で回収すべき。
 - ・参加していろいろ聞くことができてよかった。勉強になった。
 - ・非常に参考になった。日常生活で実行していきたい。
 - ・温暖化への市の取り組みに賛同します。さらに啓もうしてください。

策推進課・環境共生課から 4 人の方にお越しいただき、お話しいただきました。
「地球温暖化の影響」「仙台市における気候変動」「日常的にできる取り組み」など、実例を挙げながらわかりやすく説明していただきました。
引き続きこうしたテーマで学習会などを開催していきたいと思えます。
友の会社会保険部

「助け合いの会」利用者・ボランティアを募集しています

草取りで活躍するボランティア



★援助項目★

- ・ゴミ出し（ゴミ集積所まで）
 - ・灯油入れ・電球交換（電球は実費）
 - ・枝切り（簡単な庭木の剪定）
 - ・買い物（近くのコンビニ・スーパー）
 - ・草取り（手作業でできる範囲）
 - ・家財の移動・話し相手
- などなど
(介護保険の対象外の部分)

◆利用希望される方◆

仙台南健康友の会会員であることが条件です。要望に沿って解決しますが、内容によっては対応できない場合もございます。

■利用料：1 時間 600 円×ボランティア人数
10 分程度の軽作業：100 円

■交通費

長町病院から往復 10 キロ以上 100 円
20 キロ以上 200 円

活動時間 月～金 10 時～16 時
(ゴミ出しは 8 時から)

◆ボランティア募集！◆

生きがいくくり・健康づくりのために、ボランティアに参加してみませんか？草取り・剪定・家具の移動など、援助して下さるボランティアを募集しています。都合のいい時間の参加で結構です。(有償ボランティアですので、規定に基づき活動費をお支払いいたします)

お申し込み・お問い合わせは
仙台南健康友の会まで

電話 248-6702

地域に寄り添い頼りにされる友の会へ

「仲間増やしキャンペーン」の取り組み広がる

10月、11月は、全国の民医連（民主医療機関連合会）の共同組織（友の会や医療生協など）が「仲間ふやしキャンペーン」にとりくんでいます。

昨年来のコロナ禍で従来のような取り組みができない中で、感染対策も取りながら「友の会にお入りですか？」と明るく声かけ。入会者も生まれています。一部をご紹介します。



復興住宅での健康カフェも和気あいあいと（諏訪町の第3住宅）

・高齢者配食サービス「ほっと亭」では、ボランティア希望の方にお勧めし、入会者が生まれています。

・「助け合いの会」を利用したいと、友の会に入会してくださる方や、ボランティアの中から入会者が生まれています。

・いきいきすみれ班（ひより台）の班長の町田龍子さんは知人にコッソツと入会を勧め、「いつでも元気」も広げています。

・長町病院のリハビリ室では、今年の新入職員7名全員が友の会に入会してくれました。

・長町病院の佐藤行夫医師は、講師として参加した地域の新日本婦人の会の学習会で友の会の入会を呼びかけ、2名が入会してくれました。

長引くコロナ禍で、地域の人々のくらしが悪化しています。貧困や孤立をなくし、「安心して住み続けられるまちづくり」をすすめるため、みなさんで手を携えて、地域に根をはった大きな友の会にしていきたいと思います。



◆みなさんへのお願い◆

- ◎ ご近所・お知り合いの方をぜひ友の会にご紹介ください。
- ◎ 読みやすく健康づくりに役立つ『いつでも元気』をお読みください。

あなたと民医連をつなぐ月刊誌

いつでも元気

MIN-IREN

2021 11月号 380円

好評発売中

コミュニティーバス くるりん 石川

けんこう教室 歯ぐき病は万病のもと

うちでも元気 体操&脳トレ

認知症見守り動画を作成 茨城

まちのチカラ 佐賀県基山町

食と健康 塩分控えめでもおいしく



読みやすく健康づくりに役に立つと評判の『いつでも元気』。月刊誌で月380円です。どうぞこの機会にお読みください。見本誌（無料）をご希望の方は友の会までご連絡ください。

仙台南健康友の会



いきいきおたっしゃ講座のご案内

仙台南健康友の会は、地域みなさんが“健康で過ごせるように”と「いきいきおたっしゃ講座」を開催します。

★日時： **11月27日(土)**

午後 1 時 30 分～3 時 00 分

★場所： **蛸薬師会館**

(仙台市太白区長町 4-2-12)

★内容：「健康チェックと健康体操」

- ・フレイルチェック
(加齢による心身の活力低下のチェック)
- ・片足立ちチェック (バランス能力チェック)
- ・握力測定 (総合的な筋力チェック)
- ・健康運動指導士による健康体操



★参加費：無料

★募集人数は 30 名程度。定員になり次第締切りになります。
お申込みは、友の会事務室まで電話・FAX でお願ひします。

・どなたでもお気軽にご参加ください

※新型コロナウイルス感染状況により変更になる場合がありますのでご了承ください。

—お問い合わせ—

仙台南健康友の会 電話 248-6702・FAX 746-5146

レッツ

体操

ウォームの
元気アップ
体操

『いつでも元気』より転載

太ももストレッチ・筋トレ&脳トレ

2

ももの前側の筋トレ

- ①イスに座って右膝を伸ばし、そのまま5秒数える。
 - ②ゆっくりと下ろす。
- ※左足も同じように行う



お腹に力を入れて
上半身はまっすぐ

1

ももの裏側のストレッチ

- ①イスに浅く座り、右足を前に伸ばして踵^{かかと}をつく。
 - ②上半身を少し前に傾けながら、両手を右のももから膝の上あたりへ動かし、ももの裏側を伸ばす。これを10秒間ずつ1～2回行う。
- ※左足も同じように行う



猫背にならないよう
視線は前へ

地域・ブロック・班の活動

友の会の行事は、マスク着用・検温・手指の消毒などを行いながら実施しています。



日頃の体験談を交流

次は「健康マーチ」を三番まで、みんなで身体を動かしながら歌いました。

最後は事務局次長の村上奈保子さんの指導で「レッツ体操」。「足を上げて」「手を背中に回して」・・・しかし、手が届かず身体のかたさを

**さわやかな気持ちで
つどいを終了**

西部Iブロック

9月の例会は、桂嶋勇孝さん(防災士・宮城県防災指導員)を講師として「自然災害に備える」と題して開催。映像を見ながら、非常持ち出し品や食料を中心とした準備物の数々を、身振り手振りで説明を加えての学習会でした。新聞やテレビでは目には見えても、実際に自分の目で見て触ってみることがど



ユーモアあふれる桂嶋さんの話

実感。「毎日でもなくても、時には誘いあつて身体をしつかり動かそう」と話し合い、さわやかな気持ちで終了しました。

ブロック長・佐藤 郁子

んなに大事なことを実感しました。また、大事なことは自分の住んでいる地域のハザードマップを頭に入れることだと桂嶋さん。さっそく消防署でハザードマップをいただき、ひより台の部分拡大コピーをして班のみなさんに渡すことができました。

班長・町田 龍子

心通じあえる

なごやかな交流

若林ブロック

9月28日、若林「老人憩いの家」で「友の会だより」配布協力者感謝のつどいを開催しました。今年はコロナ禍のもと、ブロック独自の開催となり、8名の参加でした。

初めに自己紹介を行いました。91歳の一人暮らしの方からは「何の行事もなく、ただ一人でテレビを見ているだけでとても寂しい。この日を楽しみにしていた。みんなとお話できて楽しかった！」との感想が。また、「夫を亡くし、改めて健康や今後の生き方など考えさせられた」「現在、妻の介護を通して



終始なごやかな雰囲気で行進

(長町病院附属歯科クリニック)が講師で、「口腔と全身の病気のかかわり、口腔ケア(歯磨き)、オーラルフレイル予防法」等についてわかりやすくお話をしてくれました。マスクをしながらでしたが「あいいうべ体操」を行い、オーラルフレイル予防の「ピロピロ(吹き流し)」は自宅で各自実践してもらうことに。

参加者に義歯(入れ歯)装着や歯科治療中の方は少なく、まさに「8020」(「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動)をめざしている元気なみなさんでした。

事務局次長・長澤 絹代



辻さんの話に参加者もうなずきながら

身体の健康は

お口の健康から

富沢健康サロン緑の会

10月28日、健康講話会「健口(けんこう)で長生きしましょう」が開催され、22名が参加しました。

歯科衛生士の辻友紀さん

ボランティア・サークル活動 掲 示 板



◎ お茶っこ会

毎週火曜日 10:00~12:00
(奇数月の第二火曜はお休み)
よしの亭にて



◎ こどもふらっと塾 (無料塾)

学校の宿題などを持ち寄り、みんなで楽しく勉強します。小学生・中学生が対象です。社会人・学生ボランティアが参加します。

毎月第3土曜日 10:00~12:00
よしの亭にて

※ お茶っこ会、こどもふらっと塾とも、初めての方は事前に友の会にご連絡ください

高齢者配食サービスほっと亭が総会

地域のみなさんを見守りながらお弁当をお届けしている、高齢者配食サービス「ほっと亭」。10月28日に2021年度総会を開催しました。

浜崎寿一代表から2020年度のまとめや2021年度の方針、運営委員会体制の提案を受け、承認しました。

今後とも地域のみなさんの見守りと食からの健康づくりのために、おいしいお弁当をお届けします。



紹介されるボランティアのみなさん

◇ サークル情報 ◇

○ 歩ゆう会

10月8日は面白山高原にコスモス散策と山形風芋煮会の企画があり、24名の参加！関東の地震がJRに影響して遅れて着きました。

コスモスの場所まで向かって歩きましたが、途中で栗拾いに夢中になりコスモス観賞を断念した方、多数おりました！久しぶりに散策し、みなさん満足の様子でした。

11月は泉区の七北田公園を歩く予定です。

歩ゆう会 高橋 賢一



栗拾いに夢中になる参加者

○ 大正琴サークルはメンバーを募集しています

会場 よしの亭

日時と会費 月2回 第1・第3金曜日

① 初めての方 10:00~11:00 月会費 2,000 円

② 経験者の方 11:00~12:00 月会費 2,500 円

(ただし、友の会会員以外の方はプラス 500 円)

くわしくはお問い合わせください。

○ 映画サークルは再開予定です。くわしくはお問い合わせください。(当面の予定は下記欄参照)

仙台南健康友の会 248-6702

映画サークル(再開)、当面の予定

月 日	題 名	上映年	出 演
2021年			
12月20日(月)	男はつらいよ 第1作	1969年	渥美清・光本幸子
2022年			
1月17日(月)	未定		

時間はいずれも午後1時から 会場はよしの亭 入場は無料

第4回友の会写真コンクール

審査結果発表

仙台南健康友の会写真コンクールには、8 名の方から 11 作品のご応募をいただきました。どうもありがとうございます。審査結果をお知らせいたします。なお、特賞（1 作品）には図書カード 5000 円、金賞（2 作品）には図書カード 3000 円、銀賞（3 作品）には図書カード 2000 円、佳作には図書カード 500 円を進呈いたします。

★特賞「さわってみたい」

相原 綾子さん（太白区鹿野本町）、

審査員コメント…ひなたっぽこであくびをしている猫でしょうか。その後ろには笑顔の子ども。とてもいいタイミングで撮影できましたね。子どもの「さわってみたい」という気持ちが伝わってきます。



金賞「早朝散歩でみた広瀬川」

中里 朋子さん（太白区長町）



金賞「コスモス」

大久 長範さん（太白区日本平）



銀賞「はい、ポーズ！」

伊藤 義勝さん（太白区長町）



銀賞「真似っこの時代」

藤澤 律子さん（太白区長町）



銀賞

「登米のオランダ風車」

小林 美奈子さん
（太白区あすと長町）





その⑤

ゆうき かおり 結城 香織さん (おひさまルーム保育士)



優しいまなざしの
結城さん

長町病院の職員が子育てしながら働くことを支える、院内保育所「おひさまルーム」。園長の結城香織さんをご紹介します。

山形県羽黒町(現・鶴岡市)生まれ。子どもと接する仕事をしたいと思い、仙台の短大で学び保育士の資格を取りました。しばらくは一般企業で経理などの仕事を。子育てが一段落したころに保育園で働き始めました。

「おひさまルーム」は4年前に長町病院北棟に開設。結城さんが園長となつて3年となります。子どもの人数は変動があり、少ない時もあります。一人一人の成長にじっくり寄り添えるのが嬉しい」とのこと。

子どもたちを取り巻く環境の悪化にも胸を痛めている結城さん。「おひさまルーム」では、中高生のフリースペースづくりにも取り組んでいます。

「今月から友の会の『こどもふらっと塾』にも保育士が参加し、遊びや小物づくりなどで協力したいです。コロナ感染が改善していけば、こどもまつりとか、子どもたちが楽しめる行事を地域で考えていきたいですね」と話す結城さんです。

健康チャレンジは11月いっぱい

第12回「健康づくりチャレンジ」は、期間が10月1日～11月30日です。

チャレンジされている方は、終了したら、9月号に同封した「健康づくりカレンダー」に記入の上、12月10日(金)まで友の会までお届けください。(事前申し込みは不要です)

達成者には図書カードを進呈いたします。



写真コンクール② 佳作



「初めての気仙沼」

成松 洋一さん(太白区長町)

手がすべすべになりました



みんな笑顔で記念撮影。参加者は大満足でした。

事務局長・平尾 伸二



すべすべになった手で、はいポーズ！



「息子愛が止まらない」

本間 奈津美さん(長町病院職員)

わたしのひとこと

◆なくてはならない小児科

大戸 貞子(名取市相互台)

先月、離れて暮らす3歳の孫が高熱で小児科にお世話になりました。「いや〜いい先生だったよ。子どもに話しかけながら診てくれたんだよ。説明もちゃんとしてくれて：スタツも優しいの」と孫の母親は感謝してました。私もうれしくなりました。長町病院の小児科は、地域になくてはならない小児科ですね。



◆健康に役立ちます

熊谷みよ子(太白区山田自由ヶ丘)

久しぶりにおたよりします。健康友の会にふさわしく、健康に関する記事が多く載っていてうれしくなりますね。レッツ体操がわかりやすく、すぐやってみました。タオルは身近にあるし、効果がありそうです。うたごえ喫茶の解散はショックです。コロナ禍では仕方のないことですが、残念です。再開を望みます。

◆朝顔が見事に

菅原真璃子(若林区若林)

コロナ禍の中でも今年の夏は暑かったせいかな朝顔がきれいに咲いてくれました。朝起きると花の数を数えるのが私の一日の始まり。70〜100輪ぐらいで本当に見事です。お彼岸が過ぎた今も、10輪くらいはまだ咲いています。

◆その気持ち、よくわかる

菅原 康介(青葉区旭ヶ丘)

下の子(小学校3年生)が日曜日の夜に必ずと言っていいほど「今日が土曜日だったらいいのに」と連呼します。学校は楽しいようですが、それ以上に休日が終わるのはやはり嫌なようです。その気持ち、お父さんもよーくわかる。

◆生活を見直さねば

阿部 雅子(太白区ひより台)

先日、友の会だよりをポストに入れてくださる方と対面。私より先輩であろうその女性は、歩いてわが家へ！坂道なので申し訳ないと思いつつ、自分がどこへでも車で行く生活を見直さなければと諭される思いでした。

◆豊作の祈願を忘れずに

引地 顕三(青葉区東勝山)

十五夜が楽しみでした。第一次産業従事者が減少傾向にある今日ですが、作物の収穫または豊作の祈願を忘れることがないように、日々を過ごしていきたいと思います。

◆ぬか床に母の存在を

八巻よう子(名取市増田)

50年を超す母のぬか床、当たり前のように食べていたぬか漬け。7月に91歳の母が亡くなり、私がそのぬか床を受け継ぎました。ぬか漬けのありがたみ、母の存在の大きさを改めて感じているこの頃です。

◆みんなで歌えたら楽しい

高橋 勝子(青葉区八幡)

コロナで変わったこと。第一に、うたごえ喫茶がなくなりました。どんなに落ち込んでいても、みなさんと歌っていると心から明るくなれるんです。一日も早く大きな声で歌える日が来ますように。家では一人で知っている歌を大声で歌っています。それが、それでも明るい気持ちになれるんですから、みんなで歌えたら倍も楽しいのに。

◆おたよりを毎月楽しみに

鹿又 静子(名取市手倉田)

友の会だよりを毎月楽しみにしています。内容豊富で読み応えのある冊子ですね。初めてパズル応募します。これからもよろしく。

◆少しでも安心できる生活を

只野 素子(太白区袋原)

私の故郷は福島です。原発事故から10年かけて処理水を海に流す案が出ました。それに反対する声もありますが、タンクが何らかの事故で汚染水が漏れたり、近年の異常気象でドミノ倒しになったりしたらどうするの？心配なことばかりです。政治家、その道の研究者、評論家の方々、少しでも安心できる生活を送れるように考えてほしいと思います。そして、私たちも風評被害を起こさないように協力しましょう。

◆看板だけすげかえても

青木貴美子(太白区日本平)

次の首相は誰か？もう期待はできませんね。誰でも同じでしょう。それよりもコロナが心配です。

◆体調管理に気をつけたい

中里 朋子(太白区長町)

日の出が遅く、日の入りが早くなりました。夏の暑さはどこに!!ようやく秋らしくなりました。それと同時に、季節の変わり目、体調管理に気を付けたいと思います。

◆もうコロナはいや!

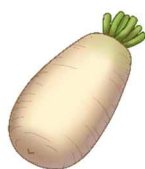
安井 京子(太白区柳生)

やっとコロナが落ち着いたようですが、まだまだ安心してきませんね。11月ごろ第6波がやってくると聞き、ガクツとします。インフルエンザが流行する時期でもあり、心配です。もうコロナはいや!普通の生活に戻りたい。一人ひとりを付けてコロナを吹っ飛ばしましょう。

◆辛み大根いいですよ

渡邊 兼光(太白区ひより台)

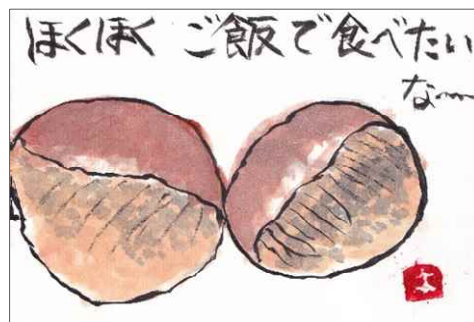
探しても見つからない野菜に「辛み大根」があります。スパーでは青首大根ばかり幅をきかせています。辛いほうが身体に良いような気がしますが。





菊地 力治(太白区長町)色紙画

渡辺 祥子(太白区長町)ちぎり絵



森山 好子(太白区鉤取本町)絵手紙

～短歌～

◆ 晩秋の短き秋の校庭に
銀杏の色はひかり輝き
◆ 秋空にホームの母と会いまみえ
記憶なくすも笑顔変わらず

遠藤 くに子(太白区土手内)



塚本 令子(太白区四郎丸)ちぎり絵

上村 栄(太白区鉤取)絵手紙



(わたしのひとこと続き)

◆ 医療は地域を問わずに

千葉 友幸(太白区長町)

地域医療機関の統合等が議論されているが、その地域で疾病等をかかえる方々にとって深刻な問題だ。医療は地域を問わず不利益なく受けられることが望ましい。恵まれた地域に住むものとして思う。

◆ 驚くほどの収穫が

千葉 昭子(太白区羽黒台)

暑さの厳しい今年の夏、ミニトマト、インゲン、キュウリが驚くほどの収穫でした。友人・知人に配るのが忙しかった。

◆ うたごえ喫茶解散は残念

今野 光子(太白区松が丘)

うたごえ喫茶の解散を知り、がっかりしています。楽しみにしていたので残念ですが、いつかまた始めてください。

◆ これからもがんばろうと

早川 カオル(太白区西多賀)

10月14日に西部Iブロック「配布協力者感謝のつどい」が開かれました。歌や体操、配布者の方々のためになるお話を聞くことができました。持ち帰りがんばろうと思いました。

◆ 値上げで生活きびしく

菅野 昭一(太白区太白)

10月1日よりいろいろ値上げしています。日々の生活がますますきびしくなっています。

◆ 図書館で驚いたこと

伊藤 友子(青葉区東勝山)

最近、県の図書館で本を借りるようになり驚いたことは、本の殺菌器があること。今や人間だけでなく本も殺菌される時代になったのですね。

◆ いつもの病のトンネル抜けて来し

夫の病歴手帳に移す

◆ 密度濃き介護の日日よいつの日も

夫の視線はひだまりのさま

町田 龍子(太白区ひより台)

友の会パズル

A～Eまでの文字を並べてできる言葉は

「ヨコのカギ」

① NHK朝ドラ「おかえりモネ」の永浦百音のふるさと。

⑤ 「安政の大獄」で知られる〇〇直弼。

⑥ ころみに作ること。

⑧ 人生や社会についての一つのまとまった考え・意見。

⑩ 刀剣などの、手で握る部分。

⑪ 和式→〇〇〇〇

⑬ 込みすぎていて、少しのゆとりもないこと。

⑮ 自分の兄弟姉妹の息子。

「タテのカギ」

① 仕事や財産などを受け継ぐこと。

② お掃除のこと。

③ 国や家など、ある社会、地域、集団などを治める首長。

④ 物と物がすれ合うこと。

⑦ ある地点と他の地点との間。

⑨ 牛を飼い、使う人。

⑫ 同輩又は目下の者に対する二人称。

⑭ 三重県の県庁所在地。

①	②		③	④	
⑤			⑥		⑦
⑧	D	⑨		⑩	E
⑪			⑫		
		⑬	C	⑭	
	⑮ B			⑯	A

解答欄

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

▼前回の答え

「ジューゴヤ(十五夜)」

① ケ	② イ	③ ロ	④ ウ	⑤ ノ	⑥ ヒ
⑦ シ	⑧ ヤ	⑨ ド	⑩ ウ	⑪ ジ	⑫ ナ
⑬ ヨ	⑭ ク	⑮ イ	⑯ ツ	⑰ ク	⑱ カ
⑲ ウ	⑳ ミ	㉑	㉒ ズ	㉓ イ	㉔
	㉕ サ	㉖ ユ	㉗	㉘ カ	㉙ D

応募のきまり

☆ハガキに、答え、氏名、住所、よろしければひとこと

お書き添えいただき、表記

友の会まで。

メール・ファックスでも受け付けます。ホームページ上からも応募できます。

通信は紙面に掲載させていただきます。

いたくともあります

(ペンネーム希望の方はその旨書き添えてください)。

正解者の中から**10名様**に

図書カード進呈。

〆切は**12月20日**(当日消印有効)

※応募は友の会会員に限ります。

◎2021年9月号のパズルは42名の方からご応募いただきました。抽選により左記の方々に図書カードを進呈いたします。(敬称略)

当選者

- ◎ 青木貴美子(太白区日本平)
- ◎ 阿部 雅子(太白区ひより台)
- ◎ 内田 昭子(太白区長町)
- ◎ 鹿又 静子(名取市手倉田)
- ◎ 菅野 昭一(太白区太白)
- ◎ 佐藤 昭夫(太白区羽黒台)
- ◎ 菅原 真璃子(若林区若林)
- ◎ 松浦 瑞枝(太白区長町)
- ◎ 山崎 幸子(太白区山田本町)
- ◎ 横山 洋子(太白区郡山)



「ポッチャ」に挑戦！(西部ブロック健康カフェ)

聴診器

先日山形蔵王でロープウェイに乗って驚いたことがあった。冬には樹氷原になる樹

林帯の一部が、長さ数百メートルの枯れ木の林に変わっていたのだ。キクイムシの仕業なのだろうか。今まで現れなかった虫が気温1度の上昇で生息範囲を広げて害をもたらすことがある▼コメについての話がひとつ。麻生太郎自民党副総裁は「北海道のコメが今おいしい銘柄米になっている。これは北海道の農民の努力ではなく温暖化がそうしたのだ」と温暖化が地域に良い環境をもたらすかの言い方をしている。「温暖化」をこのようにとらえるのは、無知ということ以上に世界中に害悪を流していることになる▼気候危機に立ち向かおうと、国連は今年COP26を開催し、二酸化炭素削減のための取り組みなどを協議する。石炭火力発電に固執する日本はCOP25で2度目の「化石賞」をもらったが、今回はどうだろう。気候危機解決の先頭に立てる政府を早くつくりたいものだ。(中田 寿人)